令和3年度

事 業 年 報

千葉県市川保健所 (千葉県市川健康福祉センター) 保健所(健康福祉センター)は、地域における保健・医療・福祉の広域的・専門的・技術拠点として、市、医療機関、保健・福祉関係機関等と連携のもと、地域における健康危機管理体制の構築、感染症・結核・食中毒等の健康危機対応、生涯を通じた健康づくり、難病対策、精神保健対策、母子保健対策等様々な分野で取り組んでいます。

令和元年の年末に新型コロナウイルス感染症が発生してから約3年が経過しました。幾たびもの感染の大波を経験しながら、ウイルス株の変化、ワクチン接種による抗体獲得や治療方法の確立等により、新型コロナウイルスへの対応もWithコロナへと大きく変化してきております。

令和4年7月からの「第7波」では、感染者数は過去最大となり、昨年度に引き続き、県他部局職員だけでなく、市川市・浦安市から職員応援をいただき対応にあたりました。病態像は変化したものの患者数増加に伴い入院患者数も多くなり、また発熱外来も多忙を極めました。最前線の医療機関の方々の御尽力、施設従事者の方々の御協力に心より感謝申し上げます。

令和2年度、令和3年度とも、全職員で新型コロナウイルス感染症対応を 行ったため、各種事業を縮小せざるを得ませんでした。令和4年度、今年度 こそはと各事業の再開に向けて取り組み始めましたが、「第7波」により中断 され、今冬ではインフルエンザとの同時流行が懸念されており、見通しが立ち にくい状況となっております。

地域の感染状況を見極めながら、災害対策や地域の優先課題への取組を推進 し、地域の公衆衛生の向上と健康増進につなげていきたいと考えております。 引き続き、御支援、御協力をよろしくお願い申し上げます。

令和3年度の市川保健所(千葉県市川健康福祉センター)の事業年報ができあがりました。保健所業務に御理解をいただくと共に地域の資料として御活用いただければ幸甚です。

令和4年11月

千葉県市川保健所長(千葉県市川健康福祉センター長) 影山 育子

I š	総括・・・・・・・・・・・		${ m IV}$	地域福祉課の業務概要・・・・
1	沿革・・・・・・・・・・	1	1	福祉関係事業・・・・・・ 73
2	概要・・・・・・・・・・	3		
3	管内の状況・・・・・・・	3	V	疾病対策課の業務概要・・・・
4	健康相談・・・・・・・・	7	1	結核予防事業・・・・・・ 82
5	各種委員会・・・・・・・	8	2	感染症予防事業・・・・・ 91
6	機構及び事務内容・・・・・	10	3	エイズ対策事業・・・・・ 99
7	職員数及び配置状況・・・・	11	4	原爆被爆者対策事業・・・・ 101
II ż	総務企画課の業務概要・・・・		VI	生活衛生課の業務概要・・・・
1	歳入・歳出決算・・・・・・	12	1	食品衛生事業・・・・・・ 104
2	医務関係・・・・・・・・	14	2	狂犬病予防事業及び動物愛護
3	薬務関係・・・・・・・・	17		管理事業・・・・・・・ 112
4	献血推進事業・・・・・・	21	3	環境衛生事業・・・・・・ 116
5	地域保健医療計画の推進・・	21		
6	厚生統計調査・・・・・・	22	VII	資料編・・・・・・・・・・
7	協議会・委員会の開催状況・	27	1	保健・介護サービス施設・・ 123
8	保健所保健・福祉サービス		2	学会・研究会における発表・ 127
	調整推進事業・・・・・・	27	3	表彰関係一覧表・・・・・ 127
9	地域保健従事者研修·保健所			
	実習・・・・・・・・・	28		
10	広報・啓発事業・・・・・・	28		
11	地域防災対策・・・・・・	29		
Ш :	地域保健課の業務概要・・・・			
1	保健師関係指導事業・・・・	30		
2	母子保健事業・・・・・・	34		
3	成人・老人保健事業・・・・	39		
4	一人ひとりに応じた健康支援			
	事業・・・・・・・・・	40		
5	総合的な自殺対策推進事業・	40		
6	地域・職域連携推進事業・・	40		
7	栄養改善事業・・・・・・	42		
8	歯科保健事業・・・・・・	50		
9	精神保健福祉事業・・・・・	51		
10	肝炎治療特別促進事業・・・	58		
11	肝がん・重度肝硬変治療			
	研究促進事業・・・・・・	58		
12	難病対策事業・・・・・・	59		
13	受動喫煙対策・・・・・・	71		
14	市町村支援・・・・・・・	72		

凡 例

- 1 各表、図は、年とあるものは 1 月~12 月の暦年、年度とあるものは、4 月~翌年 3 月の会計年度である。
- 2 各表中、年号表示のない資料は、令和3年度分(令和3年4月1日~令和4年3月31日)
- 3 各表欄外の注を参照のこと。
- 4 各表の数字は、単位未満を四捨五入してある。したがって、合計表と内訳の計が一致しない場合がある。
- 5 各表の符号は、特にことわりのないほかは、次のとおりである。
 - 「0」掲載単位に満たないもの
 - 「一」該当なし
 - 「…」事実不詳又は資料なし
 - 「△」減少を示す